



平成22年9月1日 おやじ新聞30 発行:おやじの会 会長 山田 晃 おやじの会 顧問 山口敏彦

品川区民まつりが第三日野小学校と池田山公園で開催されました。昨年は雨でしたが、今年の区民祭りは午前中から30度を超える晴天の下での開催となりました。早朝の準備、焼き物、後片付けなど、力仕事と"熱い"仕事がおやじたちの活躍の場となりました。

品川区民まつり支援(8月28日)

おやじの会が発足して以来、毎年参加している区民祭り。おやじの持ち場も例年通り、焼きそば、フランクフルト、お餅、トウモロコシ等、暑い夏を吹き飛ばすような勢いで、鉄板や炭火に向かいました。今年は売り切れるのが例年よりも早く、遅れて来られた子供たちは少し残念がっていましたが、食べて頂いた皆様は、その味にきっと満足して下さったと思います。



8時に集合したおやじたちの最初の仕事は、会場の設営。今年は一昨年と同じ、池田山公園(昨年は校庭)での焼き場作業となりました。試し焼きと味見も、おやじたちの大切な仕事です。



鉄板や炭火からの灼熱地獄をモノともせず、焼き物に精を出すおやじたち。品川区の濱野区長も 激励に駆け付けて下さいました。自称20代の副校長先生、身体を張っての大立ち回りはお見事。





今年の区民祭りも無事に終わり、達成感温れる笑顔で締めらいたおやじたちの終わりからといいます。これからます。これからます。これからはおやじたちの活躍にご期待下さい。



《編集後記》

区民祭りが校庭以外で開催される最後の3年目となりました。新しい校庭ができれば、盆踊りが 復活するでしょう。区民祭りが無事に終わると、季節は夏から秋へと移り、サンマが美味しい季 節となります。おやじたちの熱い時はまだまだ続きます。 (文責 山田)